

# みたけ夢だより

5月号

横浜市立みたけ台小学校

横浜市教育情報ネットワーク【Y・YNET】公開サイト <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/mitakedai/>

## 「登校風景」

副校長 安村 緑子

始業式、入学式を終えてから一か月がたとうとしています。みたけ台小学校東門にある桜はすっかり葉桜となり、朝子どもたちを迎えるために門に立っていると、朝日にはえて新緑がとてもさわやかに感じます。また、子どもたちの「おはよう。」という声に、毎日元気の源をもらっています。

今年度より登校時間が8時10～20分となりました。一番早く門に到着する班は、8時6、7分くらいです。その班には「後、3分くらい遅く出発してね。」と声をかけています。また、子どもたちの安全を考え、門の階段下を先頭にして学校に到着した班から1列に並んで待ち、門が開く時間になったらあいたら歩いて校舎に向かうように指導しています。



もし、本校で登校班による集団登校を実施していなかったらと、ふと、考えてみました。同じクラスの友達と待ち合わせをして登校、集合時間を気にせず朝のんびり、人によっては遠回りをしなくてすむなど、いろいろ思いつきます。でも、新1年生や他の学校から転入してきた子どもにとっては、登校班で学校に行くことで一つの不安がなくなるのではないのでしょうか。また、学校で行うたてわり活動の経験をいかす異学年交流の場としてとてもよい機会とも考えられます。

熊本の震災で、地域の顔の見える関係が、人の命を救うきっかけとなったり、震災後助け合って生活することにつながったりしているという話を聞きます。本校に登校班があることで、子どもたちだけでなく大人も顔の見える関係をつくることつながることが期待できるのではないのでしょうか。

今年度はみたけ台小学校40周年記念の年です。4月26日(火)に記念の航空写真を全校で撮りました。航空写真の図案は、昨年度2月に、計画委員会が企画し、子どもたちから募集、全校の子どもたちによる投票で決まったものです。



40周年に関わる行事を子どもたち中心に行い、みたけ台小のあゆみを振り返り、地域、保護者の方たちとのかかわりを深めていくものにしたいと考えています。今後ともご理解、ご協力をお願いいたします。